

家庭学習の手引き

玉小・6年生

玉幡小学校

勉強の力をつけよう

勉強スタート

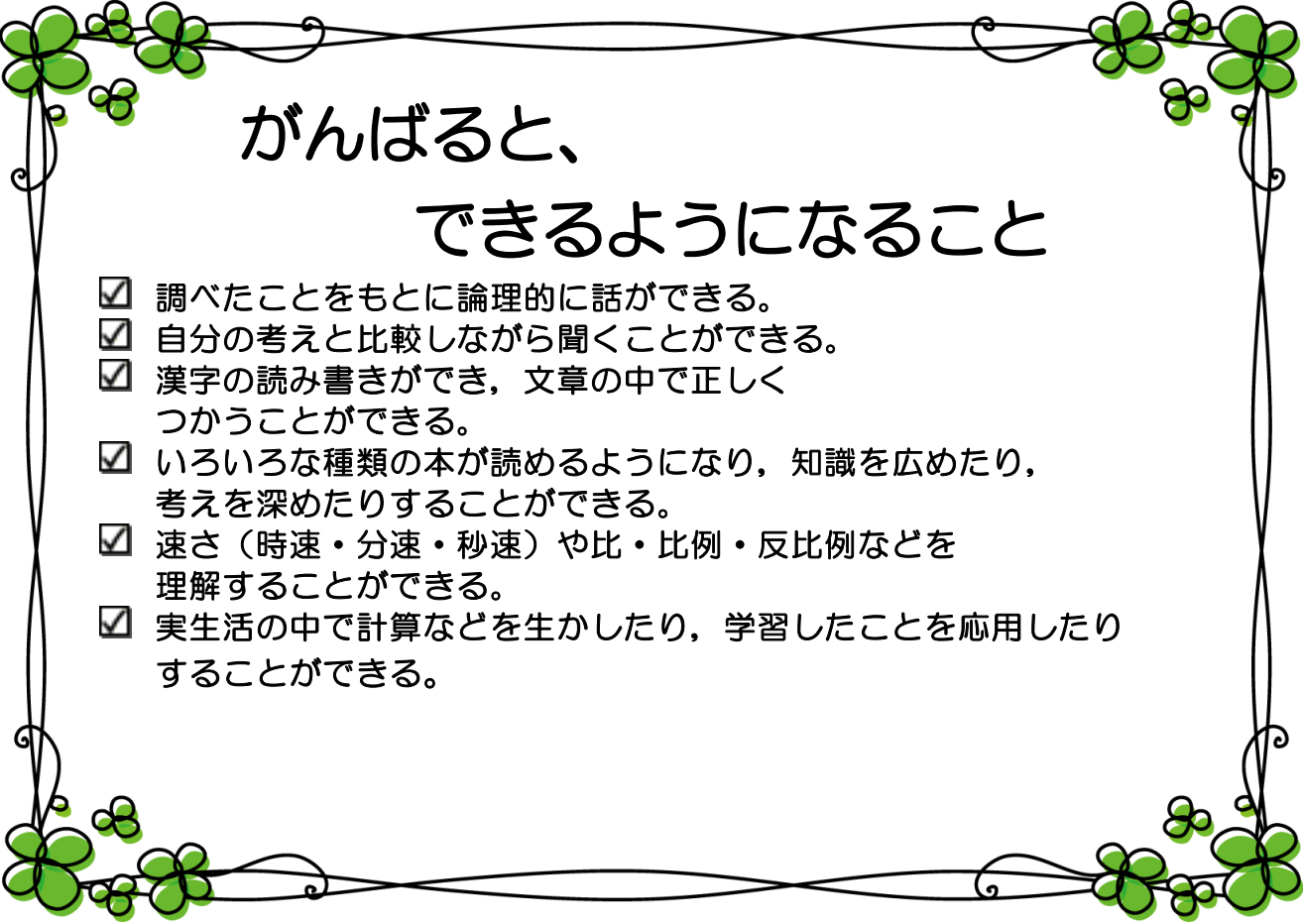
- 毎日、70分以上は学習する。
- テレビや音楽を消して、集中して勉強する。
- 始めに、学校の宿題をする。
- 時間が余ったら、自分で課題を決めて勉強をする。
- 学習が終わったら、明日の学校の準備をする。
- 10時までには、ねるようになる。朝は7時前には、起きるようになる。

勉強時間
70分



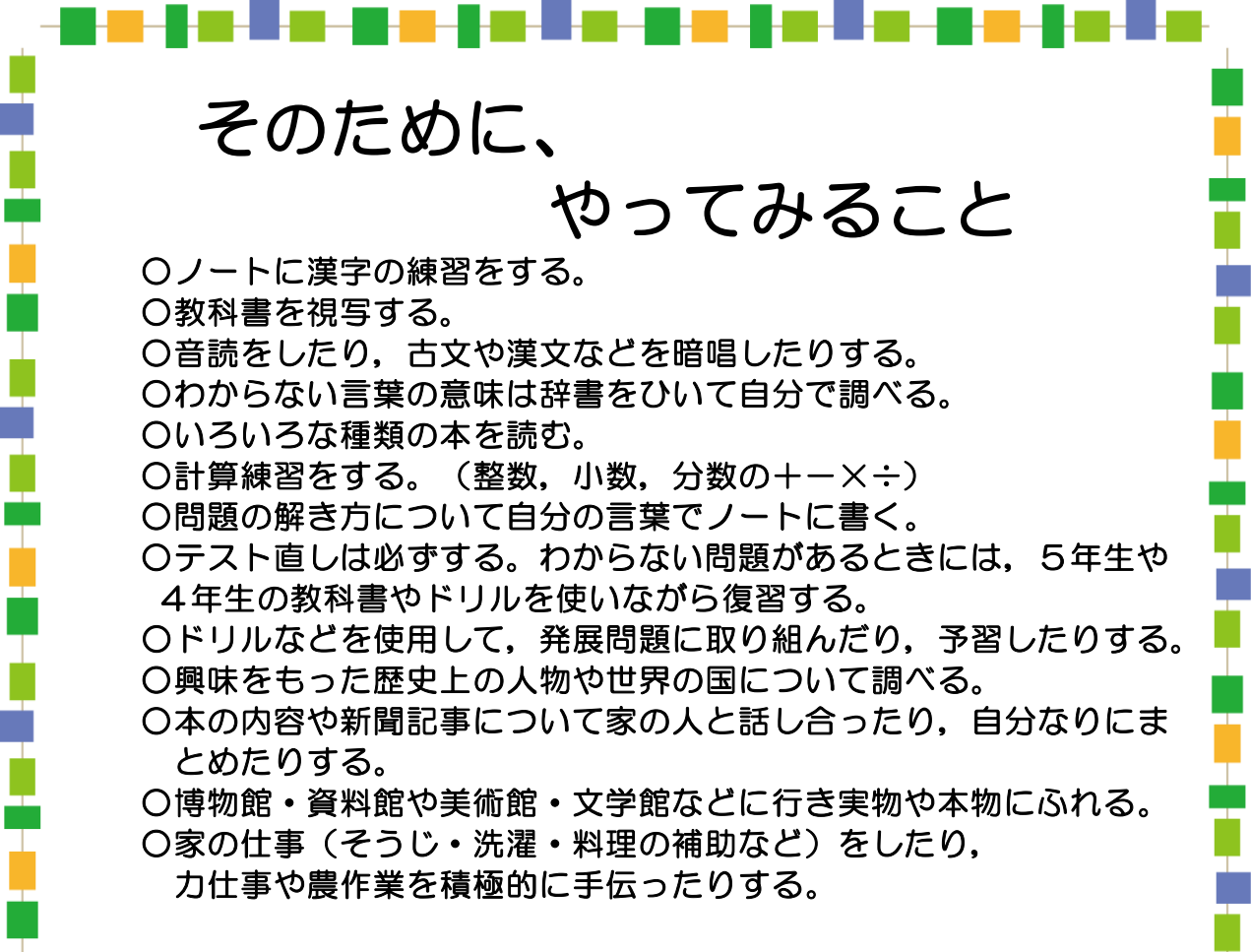
お家の方へ

- 学習を始める前にテレビなどを消し、静かな環境の中で取り組ませてください。
- 子どもの興味や関心のある本や学年に応じた本・新聞をまわりに置きましょう。
- 10時までには、寝る習慣をつけてください。朝は7時前には、起きる習慣をつけてください。
- 読書は大切な学習です。
- 音読を聞いて感想を伝え合うことも大切なことです。
- 新聞を一緒に読み、世の中の出来事について話をしましょう。
- 時々、学習ノートや連絡帳を確認することも大切です。
- 子どものがんばりを認め、励ましの言葉をかけましょう。
- 芸術的なものにふれる、野外での体験活動をするなど、子どもの生活経験を増やしましょう。



がんばると、 できるようになること

- ☒ 調べたことをもとに論理的に話ができる。
- ☒ 自分の考えと比較しながら聞くことができる。
- ☒ 漢字の読み書きができ、文章の中で正しくつかうことができる。
- ☒ いろいろな種類の本が読めるようになり、知識を広めたり、考えを深めたりすることができる。
- ☒ 速さ（時速・分速・秒速）や比・比例・反比例などを理解することができる。
- ☒ 実生活の中で計算などを生かしたり、学習したことを応用したりすることができる。



そのために、 やってみること

- ノートに漢字の練習をする。
- 教科書を視写する。
- 音読をしたり、古文や漢文などを暗唱したりする。
- わからない言葉の意味は辞書をひいて自分で調べる。
- いろいろな種類の本を読む。
- 計算練習をする。（整数、小数、分数の $+$ ・ $-$ ・ $\times$ ・ $\div$ ）
- 問題の解き方について自分の言葉でノートに書く。
- テスト直しは必ずする。わからない問題があるときには、5年生や4年生の教科書やドリルを使いながら復習する。
- ドリルなどを使用して、発展問題に取り組んだり、予習したりする。
- 興味をもった歴史上の人物や世界の国について調べる。
- 本の内容や新聞記事について家の人と話し合ったり、自分なりにまとめたりする。
- 博物館・資料館や美術館・文学館などに行き実物や本物にふれる。
- 家の仕事（そうじ・洗濯・料理の補助など）をしたり、力仕事や農作業を積極的に手伝ったりする。